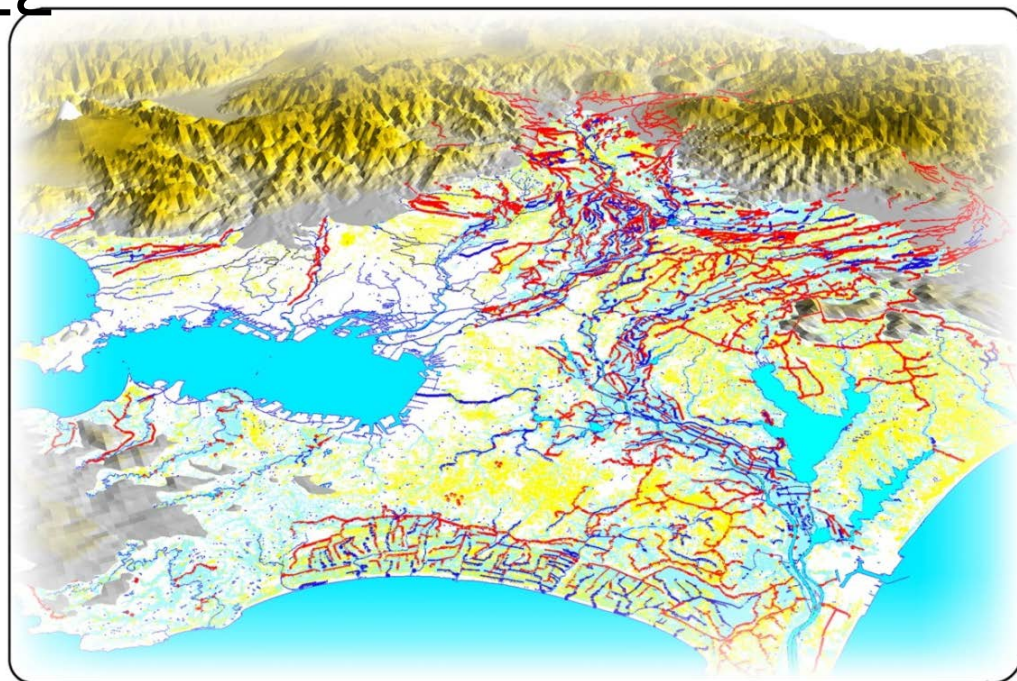


# 農業部門 農業農村工学 (その2)

●内容:かんがい排水施設、農地、農道、農地保全・防災施設及び農村環境施設に関する調査、計画、設計、施工、管理並びに農業農村整備に係る水利用、環境影響評価及び環境配慮に関する調査、計画、設計、実施その他の農業農村工学に関する事項

(かんがい排水)環境との調和を図りつつ、農業に必要な水を供給するとともに、農業の妨げとなる水を排水し、食料の安定生産を支える基盤づくりに貢献します。

## 日本の動脈・静脈



### 日本水土図 ⇒

( 関 東 平 野 )  
( 農 林 水 産 省 提 供 )

— 農業用水路  
— 農業排水路

\*「水」は農業用水路、農業用ダム、頭首工等の農業水利施設を、「土」は農地を表しています。日本全国の地図にそれらの「水」と「土」の分布状況を示したものを水土図と呼びます。基幹的な農業用水路の延長は約4万9千kmあり、そのうち、用水路が約3万7千km、排水路が約1万1千kmとなっています。水土図上に表れていない中小の農業用水路を含むと10倍の約40万kmで、地球10周分の距離に相当しています。